

2020,2021,2022年度課題別研修

「地域資源を活用した商品ブランディング・マーケティング(A)」(公告/公示日:2020年10月19日)に係る質問事項への回答

#	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P. 4	第5 応募要件 3. その他の要件	応募機関で選定する業務総括予定者とは別に、JICA中部がコースリーダーを委嘱するのでしょうか？ 2項目にある別紙2の該当する項目がないようです、別に参照先があればご教示ください。	企画競争説明書「第5 応募要件 3. その他の要件」の記載に誤りがございましたので、訂正の上、HP掲載文書を差し替えました。ご指摘ありがとうございます。 正しくは、本研修コースのコースリーダーは、応募機関の業務総括者に担っていただきます。
2	P. 11	別紙 1 第 2 4. 研修員	研修員が所属する団体が支援する対象は、10人未満の小規模事業者が主力でしょうか？それとも30-100人程度の中小企業でしょうか。また大企業をも対象と考えておられますか。	研修員の所属組織の支援対象は、10人未満の小規模事業者から100人程度の中小企業を想定しています。 なお、日本における中小企業が研修員の参加国においては大企業に相当する場合がありますので、その点ご留意の上、視察先や事例をご検討ください。
3	P. 12	別紙 1 第 2 5. 研修の背景・目的	「各国・各地域の実情に応じて講じ得る対応策・改善策」とありますが、国の施策の理解のため、東京への訪問も提案に含めて良いでしょうか。	必要に応じて東京への訪問を含めることは可能です。
4	P. 12	別紙 1 第 2 7. 単元目標	「地域資源を活用した商品・サービス」という記述がありますが、主力としてどのような産業を支援する組織からの参加を見込んでおられますか。また、一次産業分野が主力のひとつと考えられるでしょうか。	研修員の所属組織の支援対象は、農業、林業、漁業等の一次産業および製造業・加工業等の二次産業が中心となる想定です。
5	P. 13	別紙 1 第 3 8. 研修構成・内容	研修員の帰国後、時間をおいて実施するフォローアッププログラムのある研修コースがありますが、この研修コースではフォローアッププログラムは計画されているでしょうか？	本研修コースの計画にフォローアッププログラムは含まれていませんが、必要に応じてフォローアップ(現地訪問型もしくは遠隔型)を実施する可能性があります。
6	P. 17	別紙 1 第 3 3. ①WBT 別紙 1 第 3 5. 研修監理員の配置	WBTの教材作成の段階から、研修監理員の協力を得ることは可能でしょうか？(翻訳の監修など)	遠隔研修教材の作成にあたり、研修監理員による翻訳・校閲、映像制作への参加(録画・録音)等の協力が可能です。